

桜花会主催 三菱ガス化学東京テクノパーク見学会 (2017年10月26日)

応化コース3年生の学生さんを対象に、田中健教授(桜花会常任幹事)の企画・実行で、2017年10月26日(木)JR金町駅近くの三菱ガス化学東京テクノパークで見学会が開催されました。

好天の当日、金町駅前に総勢39名の学部3年生が集合し、引率の田中教授、桜花会の岩倉会長と田村副会長が同行しました。13:30金町駅集合の予定でしたが、当日都内の電車に若干の遅れが有り、全員が金町駅に到着したのは14時少し前でした。金町駅より15分ほど歩くと東京テクノパークに到着しました。

入口前にて記念撮影をして見学(14:15-17:00)に入りました。見学では多くの社員の方々にお世話になりました。見学に先立ち柿沼佳孝様(人事グループ)には会社の全体像のご説明を、森田和馬様(管理グループ)には東京テクノパークの組織体制等を説明頂きました。また、本学ご出身の白石豊様(シート・フィルム東京開発センター長)には各事業分野の説明のほか、先輩としてご助言を頂きました。

東京テクノパークは2008年の新築で東京理科大学葛飾キャンパスや新築の高層マンションと隣接した公園エリアの中にあり、景観、環境とも素晴らしいばかりでなく、都心に近接しており業務上の情報、交流に有効な地の利を感じさせます。

今回の見学では学生数が多かったため、2グループに分かれ、それぞれを柿沼様と森田様に案内して頂きました。そして、同所内の三つの見学先研究施設を2グループでタイミングをずらして見学しました。

見学コースは以下の通りでした。

① ポリカーボネート原料のジアルキルカーボネート製造ベンチ

ジアルキルカーボネート製造の説明と仕事の進め方など多くの質問が学生からありました。

② スマホ・携帯用のフォトレンズの成形、試験設備

自動のレンズ成形機が実際に動いて、スマホ用のレンズが複数ついた元形ができる様子を見学しました。

③ 分析センター

GC-MS、高性能NMRなど多くの分析技術を駆使する様子を見学しました。特にGC-MSでは人の臭覚も同時に検知器にしているところに、皆さんも驚かれていました。

その後会議室に戻り、本学出身で三菱ガス化学入社7年目の尾家俊行様に会社での仕事、生活等を説明頂き、学生さんからの多くの質問に丁寧に回答して下さいました。また、尾家様から学生さんに向けて「大学での専門に近い分野の仕事をする事は少なく、更に会社の中でもある期間を経て別の仕事に変わっていくので、常に勉強し続けることになる。しかし学生時代に学んだ基礎的なことは活き続けるので、大学でもしっかり学んでほしい。また語学力は必須。更に海外の人との仕事、コミュニケーションを通じて十分な力をつけていける。」とのお話がありました。

以下、同社東京テクノパークパンフレットの抜粋と見学会時の記念写真です。



高度なシナジーを活かし、次代を担う都市型研究所
The Next Generation of Innovation: Tokyo Techno Park

右端から田中先生、田村副会長、3年生の学生さん 39 名、中央前に岩倉会長



以上